

# LoadGra

## マニュアル

対応 Ver : 1.00

MultiByte/Unicode 版共通

更新 : 2006/03/05

作成 : へぽよん

## 目次

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 1 はじめに .....                   | 1  |
| 2 機能.....                      | 2  |
| 3 画面説明 .....                   | 2  |
| 4 定数、構造体 .....                 | 4  |
| 4.1 定数 .....                   | 4  |
| 4.2 構造体 .....                  | 4  |
| 5 メソッド .....                   | 5  |
| 5.1 メソッド一覧 .....               | 5  |
| 5.2 メソッド詳細 .....               | 6  |
| 5.2.1 LoadPicture .....        | 6  |
| 5.2.2 SetShowFileName .....    | 6  |
| 5.2.3 GetShowFileName.....     | 7  |
| 5.2.4 GetDefaultPicSize.....   | 7  |
| 5.2.5 GetShowPicSize .....     | 7  |
| 5.2.6 GetViewMargin.....       | 7  |
| 5.2.7 SetViewMargin .....      | 8  |
| 5.2.8 ClearPicture .....       | 8  |
| 5.2.9 GetAngle.....            | 8  |
| 5.2.10 SetAngle .....          | 8  |
| 5.2.11 GetLoadSPICount.....    | 9  |
| 5.2.12 GetSPIInfo .....        | 9  |
| 5.2.13 GetFileFilter .....     | 9  |
| 5.2.14 GetFileExt.....         | 10 |
| 5.2.15 SetSPIDir .....         | 10 |
| 5.2.16 GetSPIDir.....          | 10 |
| 5.2.17 ReleaseLGC.....         | 10 |
| 5.2.18 SetPicMagnifyPer .....  | 11 |
| 5.2.19 GetPicMagnifyPer .....  | 11 |
| 5.2.20 SetMoveOriginX .....    | 11 |
| 5.2.21 GetMaxMoveOriginX ..... | 12 |
| 5.2.22 SetMoveOriginY .....    | 12 |
| 5.2.23 GetMaxMoveOriginY ..... | 12 |
| 5.2.24 SetRotateMode.....      | 13 |
| 5.2.25 GetRotateMode .....     | 13 |
| 5.2.26 GetVer.....             | 13 |

|                        |    |
|------------------------|----|
| 5.2.27 ShowAbout ..... | 13 |
| 6 プロパティ .....          | 14 |
| 6.1 プロパティ一覧.....       | 14 |

## 1 はじめに

この文書は、「LoadGra」 ActiveX コントロールの使用方法について記述します。

「LoadGra」は、主要な画像ファイルを表示する為だけの ActiveX コントロールです。VisualBasic、VisualBasic.NET、VisualC++など COM に対応した開発環境であれば使用可能です。

### 【ご利用条件】

- ・このソフトウェアは、フリーソフトウェアとします。利用に関して制限等は一切ありません。
- ・作者は、このソフトウェアの著作権を放棄するものではありません。
- ・配布/転載等を行う時には、必ずオリジナルのファイルを配布/転載するようにお願いします。また、その際には著作権表示は必ず明記して頂きます。
- ・作者は、当該及び関連ソフトウェアの使用の結果生じた、使用者の財産に掛かる損害に対して賠償の責任を負わないものとします。
- ・作者は、当該及び関連ソフトウェアの不備/不具合に関して、使用者に対し修正の義務を負わないものとします。
- ・このソフトウェアを使用して、作者に無断で不当な利益を得る事は禁止いたします。

VisualBasic、VisualBasic.NET、VisualC++は、米国及びその他の国における米国 MicrosoftCorp.の登録商標です。

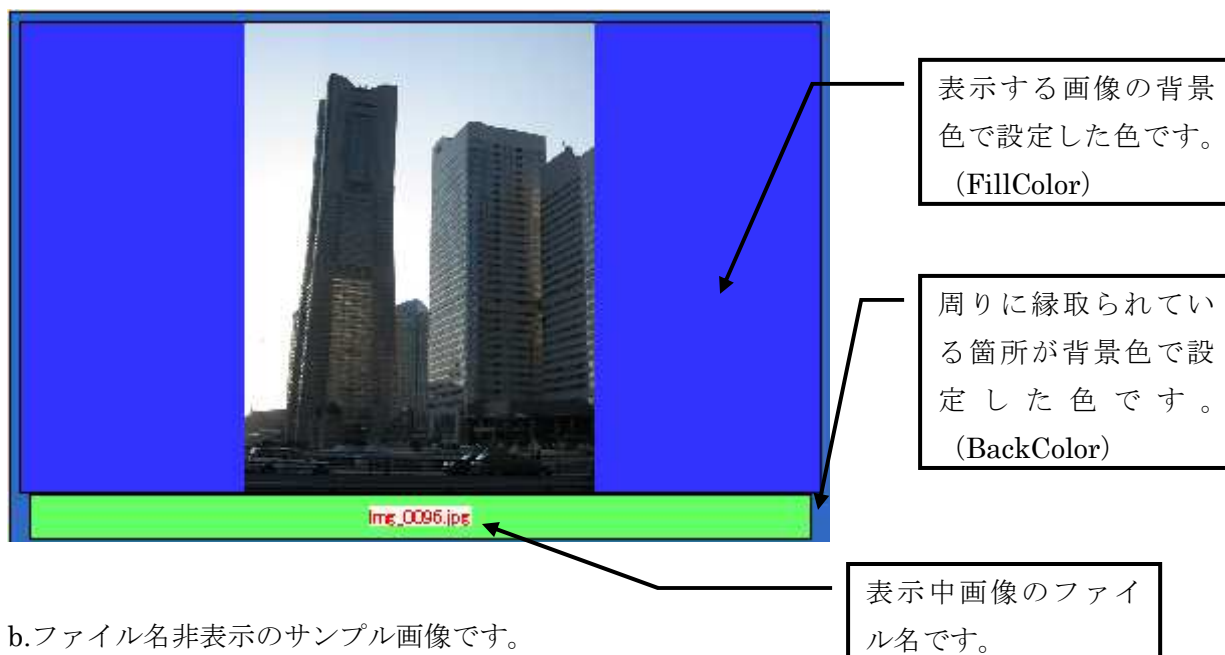
SusiePlugIn(SPI)は、各作者の方が著作権を保持しています。

## 2 機能

- 2.1 画像ファイルの表示（標準対応画像形式 gif、jpg、bmp、ico、cur、wmf）
- 2.2 画像ファイルの回転表示
- 2.3 画像ファイルの拡大/縮小表示
- 2.4 SusiePlugIn(SPI)への対応（マルチピクチャー対応 PlugIn は使えません）

## 3 画面説明

a. ファイル名表示中のサンプル画像です。



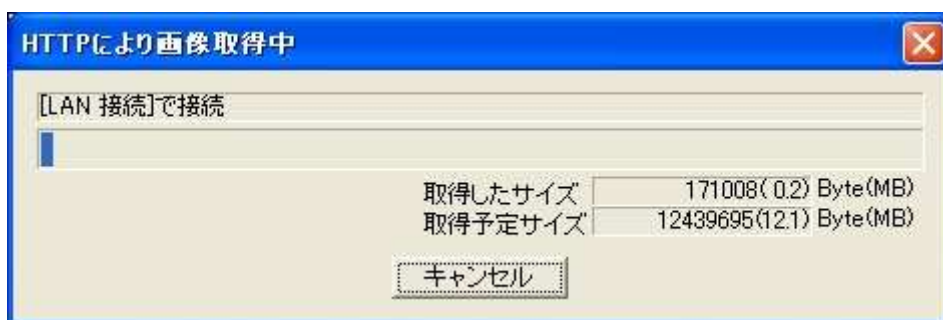
b. ファイル名非表示のサンプル画像です。



c.バージョン情報です。



d.HTTP 経由での画像取得進捗画面です。



## 4 定数、構造体

「LoadGra」ActiveX コントロールを使用するための定数、構造体について記述します。

### 4.1 定数

| 項目      | 値                     | 説明             |
|---------|-----------------------|----------------|
| ProgID  | LoadGra.LoadGraCtrl.1 | プログラム ID       |
| インタフェース | ILoadGraCtrl          | コントロールのインタフェース |

### 4.2 構造体

| 項目         | 用途         | 変数名     | 型           | 説明     |
|------------|------------|---------|-------------|--------|
| tsPIC_SIZE | 画像サイズ取得用   | nWidth  | long(32bit) | 画像サイズ幅 |
|            |            | nHeight | long(32bit) | 画像サイズ縦 |
| tsMAX_MOVE | 画像移動可能値取得用 | nMin    | long(32bit) | 負方向の値  |
|            |            | nMax    | long(32bit) | 正方向の値  |

## 5 メソッド

### 5.1 メソッド一覧

「LoadGra」 ActiveX コントロールで使用可能なメソッド一覧を記述します。

| 項目                | 用途                             |
|-------------------|--------------------------------|
| LoadPicture       | 画像ファイルを表示します                   |
| SetShowFileName   | ファイル名表示フラグを設定します               |
| GetShowFileName   | ファイル名表示フラグの状態を取得します            |
| GetDefaultPicSize | 元の画像サイズを取得します                  |
| GetShowPicSize    | 現在表示中の画像サイズを取得します              |
| GetViewMargin     | 画像表示ビューの枠が表示されているかどうかを取得します    |
| SetViewMargin     | 画像表示ビューの枠を表示するかどうか設定します        |
| ClearPicture      | 表示中の画像を消去します。                  |
| GetAngle          | 現在の表示角度を取得します。                 |
| SetAngle          | 現在の表示角度を設定します。                 |
| GetLoadSPICount   | 現在ロードされている SPI の数を取得します。       |
| GetSPIInfo        | 現在ロードされている SPI の情報を取得します。      |
| GetFileFilter     | 対応している画像のファイルフィルターを取得します。      |
| GetFileExt        | 対応している画像の拡張子を取得します。            |
| SetSPIDir         | SPI を読み込むディレクトリを設定します。         |
| GetSPIDir         | 設定されている SPI を読み込むディレクトリを取得します。 |
| ReleaseLGC        | HTTP 経由で実行中の画像取得をキャンセルします。     |
| SetPicMagnifyPer  | 拡大/縮小率を設定します。                  |
| GetPicMagnifyPer  | 拡大/縮小率を取得                      |
| SetMoveOriginX    | 水平方向の画像表示位置を設定します。             |
| GetMaxMoveOriginX | 水平方向の画像表示位置を取得します。             |
| SetMoveOriginY    | 垂直方向の画像表示位置を設定します。             |
| GetMaxMoveOriginY | 垂直方向の画像表示位置を取得します。             |
| SetRotateMode     | 画像回転時の表示方法を設定します。              |
| GetRotateMode     | 画像回転時の表示方法を取得します。              |
| GetVer            | バージョンを取得します。                   |
| ShowAbout         | バージョン情報を表示します。                 |



## 5.2 メソッド詳細

「LoadGra」ActiveX コントロールで使用可能なメソッド詳細を記述します。

### 5.2.1 LoadPicture

| <b>BOOL LoadPicture(BSTR bstrPath, LONG nShowType)</b>  |
|---|
| 引数：<br>[in] BSTR bstrPath 表示する画像ファイルへのフルパス<br>[in] LONG nShowType 画像取得方式（下記の定数を宣言して使用）<br>1. ローカルから取得：FILE_GET_LOCAL=0x00000001<br>2. HTTP 経由で取得（進捗表示：無）：FILE_GET_HTTP_HIDE=0x00000002<br>3. HTTP 経由で取得（進捗表示：有）：FILE_GET_HTTP_SHOW=0x00000006<br>戻り値：BOOL<br>TRUE＝関数の実行成功、FALSE＝関数の実行失敗<br>エラー例外：有り<br>進捗メッセージ：LoadPicNotify<br>[メッセージ値]<br>1. 画像取得開始=0<br>2. 画像取得終了=0 以外<br>説明：<br>bstrPath に画像へのフルパス名を指定することによりコントロールに画像を表示します。 <del>画像のサイズは、コントロールサイズに応じて必要があれば縮小されます。</del> |

### 5.2.2 SetShowFileName

| <b>void SetShowFileName(BOOL bShow)</b>   |
|---|
| 引数：[in] BOOL bShow<br>TRUE＝ファイル名表示、FALSE＝ファイル名非表示<br>戻り値：無し<br>エラー例外：無し<br>説明：ファイル名をコントロール上に表示するかどうかを設定します。 |

## 5.2.3 GetShowFileName

**BOOL GetShowFileName()**

引数：無し

戻り値：BOOL

TRUE=ファイル名表示

FALSE=ファイル名非表示

エラー例外：無し

説明：ファイル名をコントロール上に表示しているかどうかを取得します。

## 5.2.4 GetDefaultPicSize

**tsPIC\_SIZE\* GetDefaultPicSize()**

引数：無し

戻り値：tsPIC\_SIZE\*

画像のサイズが返されます。

エラー例外：無し

説明：現在表示中のオリジナル画像サイズ（横、縦の Pixel）を取得します。

## 5.2.5 GetShowPicSize

**tsPIC\_SIZE\* GetShowPicSize()**

引数：無し

戻り値：tsPIC\_SIZE\*

画像のサイズが返されます。

エラー例外：無し

説明：現在表示中の画像サイズ（横、縦の Pixel）を取得します。~~このサイズは、コントロールのサイズに依存します。~~

## 5.2.6 GetViewMargin

**BOOL GetViewMargin()**

引数：無し

戻り値：BOOL

TRUE=枠表示中、FALSE=枠非表示

エラー例外：無し

説明：画像表示ビューの枠が現在表示されているかどうかを取得します。

### 5.2.7 SetViewMargin

**void SetViewMargin(BOOL bViewMargin)**

引数：[in] BOOL bViewMargin

TRUE=枠表示、FALSE=枠非表示

戻り値：無し

エラー例外：無し

説明：画像表示ビューの枠の表示/非表示を設定します。

### 5.2.8 ClearPicture

**void ClearPicture ()**

引数：無し

戻り値：無し

エラー例外：無し

説明：表示した画像を消去します。

### 5.2.9 GetAngle

**LONG GetAngle ()**

引数：無し

戻り値：LONG

現在の表示角度（1 度単位）

エラー例外：無し

説明：現在の画像表示回転角度を取得します。

### 5.2.10 SetAngle

**void SetAngle (LONG nAngle)**

引数：[in] LONG nAngle

設定する角度（1 度単位、最大 360）

戻り値：無し

エラー例外：無し

説明：画像表示回転角度を設定します。

## 5.2.11 GetLoadSPICount

**LONG GetLoadSPICount 0**

引数：無し

戻り値：LONG

ロードされている SusiePlugIn の数

エラー例外：無し

説明：現在ロードされている SusiePlugIn の数を取得します。bmp、jpg、gif、cur、wmf、ico 関連の PlugIn は、ロードされないので数に含まれません。

## 5.2.12 GetSPIInfo

**VARIANT\* GetSPIInfo 0**

引数：無し

戻り値：VARIANT 配列

SusiePlugIn の情報 (1=Ver、2=情報文字列、3=対応拡張子の順、3 要素で 1 つの PlugIn 情報)

エラー例外：無し

説明：ロードされている SusiePlugIn の情報を取得します。

※GetLoadSPICount()は、PlugIn の数を返すので 3 倍すると全情報を取得することができます。

## 5.2.13 GetFileFilter

**BSTR GetFileFilter 0**

引数：無し

戻り値：BSTR

対応可能な画像形式のファイルフィルター用文字列

エラー例外：無し

説明：GetOpenFileName0API 等を使用する時に指定するファイルフィルター文字列を取得します。1 対応可能画像形式を「|」で区切っているため VB などを使用するときには、Chr(0)などに置換するとそのまま使用可能です。

例：Bitmap Files(\*.bmp)|\*.bmp|¥nJPEG Files(\*.jpg,\*jpeg)|\*.jpg;\*.jpeg|¥n

## 5.2.14 GetFileExt

**BSTR GetFileExt ()**

引数：無し

戻り値：BSTR

対応画像の拡張子

エラー例外：無し

説明：対応画像の拡張子を取得します。例：[jpg,bmp,gif]

## 5.2.15 SetSPIDir

**void SetSPIDir (BSTR bstrDir)**

引数：[in] BSTR bstrDir SPI を読み込むディレクトリのパス

戻り値：無し

エラー例外：無し

説明：SPI を読み込むディレクトリを設定します。

デフォルトは、アプリケーションのカレントディレクトリです。

## 5.2.16 GetSPIDir

**BSTR GetSPIDir()**

引数：無し

戻り値：BSTR

設定されている SPI を読み込むディレクトリのパス

エラー例外：無し

説明：設定されている SPI を読み込むディレクトリのパスを取得します。

## 5.2.17 ReleaseLGC

**void ReleaseLGC()**

引数：無し

戻り値：無し

エラー例外：無し

説明：大きなサイズの画像を HTTP 経由で取得中にアプリケーションからキャンセルさせる際に使用します。

### 5.2.18 SetPicMagnifyPer

#### void SetPicMagnifyPer (DOUBLE fMagnifyPer)

引数 : [in] DOUBLE fMagnifyPer 拡大/縮小率 (1/100%)

戻り値 : 無し

エラー例外 : 無し

説明 : 画像の拡大/縮小率を設定します。

125%の時は、1.25 を 50%の時は、0.5 を設定します。

0.0 を設定するとコントロールサイズに収まるように縮小されて表示されます。

デフォルトは、0.0 です。

**注 : 要望により最大値に制限を掛けてませんが表示可能な画像サイズは、環境依存 (OS、VGA、ドライバなど) する筈ですので開発者は、必要に応じて最大値制限をアプリ側で行ってください。**

### 5.2.19 GetPicMagnifyPer

#### DOUBLE GetPicMagnifyPer ()

引数 : 無し

戻り値 : DOUBLE

現在表示している画像の拡大/縮小率

エラー例外 : 無し

説明 : 現在表示している画像の拡大/縮小率を取得します。

### 5.2.20 SetMoveOriginX

#### void SetMoveOriginX (LONG nX)

引数 : [in] LONG nX 水平方向の表示補正值

戻り値 : 無し

エラー例外 : 無し

説明 : 水平方向の表示補正值を設定します。

設定可能な値は、GetMaxMoveOriginX で取得します。

デフォルトは、0 です。

### 5.2.21 GetMaxMoveOriginX

**tsMAX\_MOVE\* GetMaxMoveOriginX 0**

引数：無し

戻り値：tsMAX\_MOVE\*

水平方向の表示補正最大値/最小値

エラー例外：無し

説明：水平方向の表示補正値の最大と最小値を取得します。

表示サイズがコントロールより大きくなった場合以外は、最大/最小共に 0 です。

### 5.2.22 SetMoveOriginY

**void SetMoveOriginY (LONG nY)**

引数：[in] LONG nY 垂直方向の表示補正値

戻り値：無し

エラー例外：無し

説明：垂直方向の表示補正値を設定します。

設定可能な値は、GetMaxMoveOriginY で取得します。

デフォルトは、0 です。

### 5.2.23 GetMaxMoveOriginY

**tsMAX\_MOVE\* GetMaxMoveOriginY 0**

引数：無し

戻り値：tsMAX\_MOVE\*

垂直方向の表示補正最大値/最小値

エラー例外：無し

説明：垂直方向の表示補正値の最大と最小値を取得します。

表示サイズがコントロールより大きくなった場合以外は、最大/最小共に 0 です。

#### 5.2.24 SetRotateMode

| <b>void SetRotateMode (BOOL bRotateMode)</b>   |
|--|
| 引数：[in] BOOL bRotateMode 回転モード<br>TRUE=コントロールサイズに合わせ縮小<br>FALSE=拡大/縮小率維持<br>戻り値：無し<br>エラー例外：無し<br>説明：画像回転時の表示方法を設定します。<br>TRUE を設定すると設定されている拡大/縮小率は、無視し現在のコントロールサイズを元に画像全体が表示されるように縮小して回転します。<br>FALSE を設定すると拡大/縮小率を維持したまま回転します。<br>デフォルトは、FALSE です。 |

#### 5.2.25 GetRotateMode

| <b>BOOL GetRotateMode ()</b>   |
|--|
| 引数：無し<br>戻り値：BOOL<br>画像回転時の表示方法(値は、SetRotateMode 参照)<br>エラー例外：無し<br>説明：画像回転時の表示方法を取得します。 |

#### 5.2.26 GetVer

| <b>BSTR GetVer ()</b>  |
|--|
| 引数：無し<br>戻り値：BSTR<br>LoadGra のバージョン文字列を取得します。<br>エラー例外：無し<br>説明：LoadGra のバージョン文字列を取得します。 |

#### 5.2.27 ShowAbout

| <b>void ShowAbout()</b>  |
|--|
| 引数：無し<br>戻り値：無し<br>エラー例外：無し<br>説明：LoadGra のバージョン情報ダイアログを表示します。 |



## 6 プロパティ

### 6.1 プロパティ一覧

「LoadGra」ActiveX コントロールで使用可能なプロパティ一覧を記述します。

| 項目            | 型        | 標準値              | 用途              |
|---------------|----------|------------------|-----------------|
| BackColor     | COLORREF | ボタン表面            | コントロールの背景色      |
| FillColor     | COLORREF | RGB(50, 50, 255) | 表示する画像の背景色      |
| bShowFileName | BOOL     | FALSE            | ファイル名表示/非表示     |
| bMargin       | BOOL     | FALSE            | 画像表示ビューの枠表示/非表示 |